

2020 年度第 1 回公立大学法人公立諏訪東京理科大学教育研究審議会議事録

日 時 2020 年 5 月 18 日 (月) 17:00 発議
2020 年 5 月 25 日 (金) 17:00 審議終了
方 式 メール審議

[配付資料]

1. 2019 年度 業務実績報告書 (案) (資料 1)
2. 2020 年度 年度計画 (資料 2-1)
3. 2020 年度 年度計画について (資料 2-2)
4. 2019 年度 卒業生進路状況 (資料 3)
5. 2020 年度 入学試験結果 (資料 4)
6. 2021 年度 入学者選抜概要 (案) (資料 5)

[前回議事録確認]

前回議事録について、議長、大崎委員、松江委員により内容を確認したことの報告があった。

[議 事]

1. 会議内容

(1) 2019 年度 業務実績報告書 (案) について

資料 1 をもとに、2019 年度業務実績の自己評価結果として 2018 年度同様「中期計画の進捗は順調」としていること、志願者数の増加、大学院進学者状況の改善、地域連携研究開発機構での研究開発件数の増加、インターンシップ参加学生数の増加など様々な成果を数値として残しているとともに、学内コンプライアンス体制等必要な環境整備にも取り組んだこと等が報告された。

(2) 2020 年度 年度計画について

資料 2-1 及び資料 2-2 をもとに、すでに本学ホームページで公開しているとおり、中期計画と 2019 年度実績に基づき 2020 年度年度計画を策定したこと、感染症拡大の影響により予定されていた内容での実施が難しい項目については今後の状況に合わせて検討していくこと等が報告された。

(3) 2019 年度 卒業生進路状況について

資料 3 をもとに、2019 年度卒業生 184 名のうちのうち就職希望者 153 名全員の就職が決定したこと、進学希望者については 19 名中 18 名の進学が決定し、進路決定率は 99.5% となったこと等が報告された。併せて、本学大学院への進学者が 14 名となり、昨年度よ

り増加したことが報告された。

(4) 2020 年度 入試状況について

資料4をもとに、2020年度入試の志願者数が3,000名を超え昨年度の2倍程度となったこと、最終的な入学者数は320名であり女子比率が昨年度より増加したこと、長野県内出身者比率は昨年度より減少して21.3%となり東海地域の比率が高くなったこと等が報告された。

(5) 2021 年度 入学者選抜の変更点について

資料5をもとに、2021年度入学者選抜の変更点について、高大接続改革への対応として大学入学共通テストの配点変更や調査書の活用方法を明記する等の対応をしたこと、学校推薦型選抜について「全国枠」の募集定員を各学科2名増員すること、「専門高校・総合学科枠」に地域枠と全国枠を設定し「専門高校・総合学科全国枠」の募集定員を各学科2名とし、学校推薦型選抜で増員された4名の定員を一般選抜の定員から減ずること、また、専門高校・総合学科からの受験者の能力・適性をより適切に評価するため「専門高校・総合学科枠」の評価基準・配点を変更したこと等が報告された。

最後に、次回の教育研究審議会を7月17日（金）に開催することが確認され、今回の議事録確認者として松江委員、加藤委員の2名を小越議長が指名した。

以上